

日清製粉グループ 第1四半期連結累計期間決算、通期連結業績予想

2025年3月期第1四半期は増収増益。業績は順調に進捗し、政策保有株式の縮減も実行。第1四半期の堅調な業績や更なる政策保有株式縮減等を踏まえ、通期業績予想を上方修正。

[2025年3月期第1四半期連結累計期間決算]

売上高	2,138億74百万円	(前年同期比102.7%)
営業利益	132億20百万円	(前年同期比111.5%)
経常利益	145億16百万円	(前年同期比110.8%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	108億45百万円	(前年同期比124.0%)

(株)日清製粉グループ本社(取締役社長:瀧原 賢二)の2025年3月期第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は海外製粉事業における為替換算の影響及び酵母・バイオ事業における販売増等により、2,138億74百万円(前年同期比102.7%)となりました。利益面では、各事業において原材料費や輸送費、労務費等のコスト上昇が継続する中、海外製粉事業、メッシュクロス事業の業績が堅調に推移したこと等により、営業利益は132億20百万円(前年同期比111.5%)、経常利益は145億16百万円(前年同期比110.8%)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の計上もあったことにより、108億45百万円(前年同期比124.0%)となりました。

[2025年3月期通期連結業績予想]

売上高	8,700億円	(前期比101.4%)
営業利益	510億円	(前期比106.7%)
経常利益	530億円	(前期比106.0%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	380億円	(前期比119.7%)

2025年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期の堅調な業績及び政策保有株式縮減の進捗等を踏まえ、上期及び通期の当初予想を上方修正し、通期予想は、売上高は8,700億円(前期比101.4%)、営業利益は510億円(前期比106.7%)、経常利益は530億円(前期比106.0%)、親会社株主に帰属する当期純利益は380億円(前期比119.7%)と、本年5月15日に公表した当初の予想を修正しております。

当期の配当につきましては、当初の予想通り前期より5円増額の1株当たり年間50円を予定しております。

以上